

# 東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和5年度	事業年度	令和4年度
------	-------	------	-------

## 1 事務事業の概要

事務事業名	後期高齢者医療広域連合負担金事務			整理番号	1305-017
第2次 総合計画体系	政策目標	1 健やかに暮らせるまち		担当部署	住民課
	分野別施策	6 社会保障の充実		所属長	濱口 富雄
	主な施策	3 後期高齢者医療の適正な運営		電話番号	82-6360
根拠法令等	高齢者の医療に関する法律				
事業実施方法区分	<input type="checkbox"/> 町直営	<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input type="checkbox"/> 補助金等
事業継続年数	事業開始年度	平成20年度	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input type="checkbox"/> 6年～10年	<input checked="" type="checkbox"/> 11年～20年 <input type="checkbox"/> 21年以上

## 2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 <small>具体的に誰(なに)を</small>	後期高齢者医療被保険者 ・75歳以上の高齢者 ・65歳以上75歳未満で申請により障害認定を受けた者	対象者	2,507人 (令和5年3月末)
事務事業の目的 <small>どのような状態にしたいのか</small>	後期高齢者医療事業の独立性の確保。また市町村が加入する広域連合を県単位で設置することにより、世代間の負担の明確化と公平性を図ることで、国民皆保険を維持し、医療保険制度を将来にわたり持続可能なものとしていく。		
事務事業の内容 <small>どのような方法・手段で事務事業を行ったか</small>	後期高齢者医療制度を運営するため徳島県後期高齢者広域連合への負担金及び東みよし町後期高齢者医療事業特別会計への繰出金を支出した。		
事務事業の成果 <small>結果・実績はどうか</small>	後期高齢者医療制度が適正に運営された。		
特記事項			

## 3 事業費の推移と評価対象年度経費

	令和3年度	令和4年度(評価対象年度)	令和5年度(見込)	
事業費【(a)～(e)の合計】	316,995,517 <small>うち繰越分↓ 0</small>	303,138,716 <small>うち繰越分↓ 0</small>	309,494,000 <small>うち繰越分↓ 0</small>	
財源内訳	国庫支出金(a)			
	県支出金(b)	48,058,972 <small>うち繰越分↓</small>	48,572,130 <small>うち繰越分↓</small>	51,970,000 <small>うち繰越分↓</small>
	地方債(c)			
	その他(d)			
	うち受益者負担			
	一般財源(e)	268,936,545 <small>うち繰越分↓</small>	254,566,586 <small>うち繰越分↓</small>	257,524,000 <small>うち繰越分↓</small>
特定財源の名称・金額	保険基盤安定負担金 48,572,130円			
令和4年度 経費の内訳 <small>事務事業に係る経費の詳細</small>	予算科目(歳出区分) 会計 1 一般会計 款 3 民生費 項 2 老人福祉費 目 3 後期高齢者医療事業費 徳島県後期高齢者医療広域連合特別会計負担金 216,205,423円 徳島県後期高齢者医療広域連合負担金 9,380,453円 後期高齢者医療特別会計負担金 77,552,840円			
備考				